

令和7年度2級・3級船用機関整備士検定試験に247名が合格

一般社団法人日本船用機関整備協会は、日本財団の助成を得て、船用機関整備技術者の技術レベルの向上と適正な機関整備を通じて船舶の安全確保を図る船用機関整備士の資格検定を実施しております。

本年度の2級および3級の船用機関整備士検定試験は、11月21日(金)に全国9カ所で実施し、2級100名、3級197名、合わせて297名が受験しました。

資格検定試験の結果は、12月9日(火)に開催した「船用機関整備士資格検定委員会」(委員長 岩本 勝美 東京海洋大学名誉教授)において審議され、2級71名、3級176名の合計247名を合格と決定しました。

支部別の合格者数は次のとおりです。

支部等	2級	3級	支部等	2級	3級
北海道	3	7	神 戸	11	9
東 北	1	8	中 国	8	24
北 陸	2	2	四 国	1	18
関 東	8	28	九 州	17	43
中 部	1	5	沖 縄	3	8
近 畿	3	2	製 造	13	22

船用機関整備士資格は、「サービス・ステーション制度」をはじめとする国の船舶検査制度、日本小型船舶検査機構の「特定の保守整備事業者」が保守整備した主機等の検査制度や船舶のNOx 排出規制制度において活用されています。

当協会としては、船用機関整備士が活躍する場を広げ、船舶の安全確保、地球環境保護に貢献したいと考えております。

連絡先 (一社)日本船用機関整備協会
電話 03-3256-0141